

「夏の海外安全強化月間」（「たびレジ」登録推進キャンペーン）

2018年7月16日

【ポイント】

- 在留邦人の皆様も当館管轄地域外に旅行される場合には「たびレジ」登録を行うことが安全対策として有効です。
- 渡航予定が無くても、「たびレジ」簡易登録を行うことで当館管轄地域外の安全情報の入手が可能になります。また、企業の安全管理担当者が社員が出張する地域の安全情報を恒常的に入手可能になります。

【本文】

「たびレジ」は、旅行者が渡航先やメールアドレスを登録することで、大使館・総領事館や外務本省から現地の海外安全情報や、緊急時の連絡を直接受けとれるサービスです。

毎年夏には200～300万人が海外渡航すると言われる中、一人でも多くの方に「たびレジ」を活用いただきたい・・・！

そこで、河野外務大臣は、ゴルゴ13の海外安全対策マニュアル動画版で声優を務め、自身も「たびレジ」を活用して海外安全対策に万全の備えをしているケンコーコバヤシさんの力を借りることに決めました。

「夏休み『たびレジ』登録推進大使」委嘱の打診を受けたケンコバさんは、「まずは『大使』を名乗るのに相応しい実績を上げたい」と気概を見せます。

そこで、河野大臣は、ケンコバさんにまず「書記官」を委嘱し、「たびレジ」をSNSで大きな話題にして「たびレジ」の登録数を増やすことを「夏休みの宿題」として課すことにしました。

そして、宿題を果たせば、参事官（15万）、公使（30万）、大使（50万）と順に昇進できるようにしました。

皆様におかれては、「たびレジ」登録、渡航前の海外安全情報確認をよろしくお願い致します。

詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/gaimushoxkenkoba.html

（問い合わせ先）

○在インド日本国大使館

電話：（91）11－2687－6564